

Week of July 19, 2026 - Breaking News: The Righteousness of God Revealed!? Small Group Study 9

知り合う

取扱説明書やレシピの「ルール」通りに完璧にやろうとしたのに、大失敗してしまった笑える経験はありますか？

聖句　ローマの信徒への手紙 3:9-26（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

9 では、どうなのか。私たちはまさっているのでしょうか。そうではありません。すでに指摘したように、ユダヤ人もギリシア人も皆、罪の下にあるのです。 10 次のように書いてあるとおりです。「正しい者はいない。一人もいない。 11 悟る者はいない。神を探し求める者はいない。 12 皆迷い出て、誰も彼も無益な者になった。善を行う者はいない。ただの一人もいない。 13 彼らの喉は開いた墓であり彼らは舌で人を欺きその唇の裏には蛇の毒がある。 14 口は呪いと苦味に満ち 15 足は血を流そうと急ぎ 16 その道には破壊と悲惨がある。 17 彼らは平和の道を知らない。 18 彼らの目には神への畏れがない。」 19 さて、私たちが知っているように、すべて律法の言うところは、律法の下にある者たちに向けられています。それは、すべての口が塞がれて、全世界が神の裁きに服するようになるためです。 20 なぜなら、律法を行うことによっては、誰一人神の前で義とされないからです。律法によっては、罪の自覚しか生じないのです。 21 しかし今や、律法を離れて、しかも律法と預言者によって証しされて、神の義が現されました。 22 神の義は、イエス・キリストの真実によって、信じる者すべてに現されたのです。そこには何の差別もありません。 23 人は皆、罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっていますが、 24 キリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより価なしに義とされるのです。 25 神はこのイエスを、真実による、またその血による贖いの座とされました。それは、これまでに犯されてきた罪を見逃して、ご自身の義を示すためでした。 26 神が忍耐してこられたのは、今この時にご自身の義を示すため、すなわち、ご自身が義となり、イエスの真実に基づく者を義とするためでした。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 本文によると、義（正しさ）と神を求めることに関して、人類に共通する普遍的な状態とはどのようなものですか？（9〜11節）

2. 聖書は人間の言葉や発言をどのように描写していますか？（13〜14節）

3. 誰も義とすることができないのであれば、律法の本来の機能（役割）は何ですか？(19〜20節)

4. 罪を犯し、神の栄光を受けられなくなった人々を、神はどのようにして義とされますか？（23〜24節）

分かち合い

話し合い　その１

武牧師は、聖書を鏡に例えておられます。鏡は私たちの「汚れた顔（罪）」を明確に示しますが、それを洗う力は持ち合わせていません。私たちはともすれば、その汚ればかりを凝視して罪悪感にとらわれてしまいがちです。
神様のみこころを知りながらも、それを実践する力がない自分に葛藤した経験はありますか？そうした時に、イエス様が単なる「鏡」に留まらない救い（助け）をどのように与えてくださるか、分かち合ってみましょう。

話し合い　その2

武牧師は、「贖い」という言葉が、単なる教会用語ではなく、かつて市場で奴隷の自由を買い戻す際に用いられた言葉であると言及されました。私たちは通常、自分を「罪の奴隷」とは考えたがらないものです。
現代において、人々が無意識のうちに縛られてしまっている日常の習慣、思考パターン、あるいは文化的な同調圧力にはどのようなものがあるでしょうか。もしよろしければ、ご自身の祈りの課題として分かち合っていただけるものはありますか。

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。